

にぎやかに総会開く

受章の佐川会長に祝辞

岡山観一会の本年度総会・懇親会は6月25日、岡山駅前のレストランで開かれ、39人(うち来賓8人)が参加。今年も青春会(ミニ懇親会)、史跡巡りの実施などの事業計画を決めました。石井成毅副会長の講演のほか、春の叙勲で瑞宝双光章を受章した佐川弘治郎会長に数々の祝辞が寄せられ、親友から高校以来の親密な交友関係も披露されるなど、にぎやかで感動的な総会になりました。



みんな揃って記念撮影

佐川会長の挨拶で開会。ご来賓を代表して三宅昭二観一高同窓会長、高倉和弘教頭、田中道雄京阪神支部幹事が登壇、「先細りになっている地元支部を今年中にきつちりしたい。新体育館の緞帳資金集めにご協力を」

が校は今年もスーパースイェンスクール指定を受け、米國に研修旅行に行く。スポーツも頑張っており、アーチェリー、陸上の選手がインターハイに出場する。田中幹事は京阪神支部に若い人が少ない現状を訴えました。

他のご来賓の方は、観一高同窓会の大久保健二、片山葉子副会長、徳善久人本部事務局長、田中英昭事務局次長、佐久間順三東京支部会員です。

石井副会長が講演

「一太郎やーい」

石井副会長の講演テーマは「一太郎やーい」。日露戦争のこ



講演する石井氏

ろ、多度津港から出港した船上の息子に、岸壁から「家のことは心配するな。天子様によくご奉公するんだぞ」と叫んだ母の話で、すぐに姿を消したこの軍国の母として小学校の教科書にも載ったことなど紹介しました。昨年、石井氏が編集出版した「西讃の忘れかけた歴史の発掘」のなかに収録されており、多度津の桃陵公園に建つ母の像を知る年配者は興味深そうに聴講していました。

2人に花束贈呈

記念撮影の後、懇親会。松浦良行顧問の音頭で乾杯したあと受章の佐川会長へ尾崎美樹さん



尾崎さんから花束贈呈

が花束贈呈。わざわざ埼玉県から駆けつけてくれた親友佐久間さんのお祝いの言葉を述べました。観一高で2人が出会い、それ以来、青春時代を通して交流を深めてきた友が叙勲の榮譽に

輝いたことを、わがことのように喜び、感慨深く語りました。今春、岡山県文化財保護協会賞を受賞した高畑富子さんに、同期の富田信秀さんが花束を贈りました。佐川、高畑さんの賞状、勲章などは会場に飾られ、人目を引いていました。



富田さんと笑顔の高畑さん

この後、懇親会は前川宗正さんの司会で盛り上がり、思い思いに杯を交し合い、カラオケも飛び出してにぎやかな宴に。最後に恒例の「学園の歌」や観一校歌を声高らかに斉唱し、石井副会長の挨拶で閉会しました。

今年も山陽新聞ちまた欄の「集い」に、この日の記念写真を送りました。10月に掲載予定です。(滝本)

勲章伝達式の日程

私は、はからずもこの春の叙勲

に際して、瑞宝双光章拝受の榮に浴しました。去る5月12日に夫婦で東京・国立劇場へ赴き、勲記・勲章の伝達を受けました。式では734名の受章者が配偶者と入場し、大月みやこ氏ら代表数名が文部科学大臣から伝達を受けました。その後、文科省職員から私たち一人一人に伝達されました。引き続き、勲章を胸に付けて、バス30台に分乗して皇居に参内しました。私達のバスは19号車で出発や拝謁など、その都度、順番待ち時間がありました。皇居では乗車バスごとに指示に従って列をつくり、豊明殿に案内されました。係の職員から「少し遅れておりますが、陛下は隣の部屋におられますので、もうすぐ来られます」との説明がありました。他の団体の拝謁が行われていたようです。やがて天皇陛下がお見えになり、ゆつくりとした口調で温かいお言葉を賜りました。お言葉の後、陛下は参列者の列の周りをゆっくりと歩かれました。私は前に背の高い男性が2人立っており、陛下を十分には拝顔することはできませんでした。一人一人にやさしいまなざしをかけられていた様子がうかがえました。今、身に余る榮譽にプレッシャーを感じている昨今です。

山陽道・矢掛宿を散策

20人参加し史跡巡り

岡山観一会の恒例行事・春の史跡巡りは、4月8日、岡山県西部の矢掛町を訪問。江戸時代の宿場の面影を伝える山陽道筋を散策したり、八重ツバキ祭が開かれていた國勝寺まで足を延ばしました。今年も観音寺から元地歴部員ら4人が駆けつけてくれ、計20人が参加しました。

江戸期の山陽道は大坂―小倉を結ぶ主要街道で、白壁、瓦ぶきの民家が並ぶ矢掛宿は52の宿駅の一つ。参勤交代の大名や幕府役人らが宿泊する本陣と、家老以下が泊まる脇本陣がともに国重文に指定されているのは全国で矢掛だけです。



本陣の前で説明を聴く

その本陣に入ります。もともと酒造業で財を成した庄屋の石井家で、豪華な構えの民家です。ガイドさんの名調子を聴きながら数々の部屋を抜けると、一段と高くしつらえた「上段の間」に。萩、肥前、薩摩藩などの西国大名や、あの篤姫も使った部屋です。中央に座す殿様、控えの間でひれ伏す家来たち。時代劇の見慣れたシーンが目につかれます。



八重ツバキをバックに

脇本陣の高草家は、金融業を営む大庄屋。表門、大蔵、米蔵などが並び、棟数としては全国の重文民家中最多といわれます。

当時の民家を改造したホテルで昼食をとった後、車で國勝寺へ。

大きな八重ツバキが落花して赤いじゅうたん状になるのが売りですが、当日はまだ枝についた花が満開状態。それでもうどんや甘酒の接待を受け、記念写真も撮って祭り気分を味わいました。

(滝本)

平成29年度役員

<顧問>

- 松浦 良行 (S. 19 卒)
- 玉井 徹 (S. 29 卒)
- 河合 京子 (S. 35 卒)

<会長>

- 佐川弘治郎 (S. 40 卒)

<副会長>

- 石井 成毅 (S. 31 卒)
- 久保 恭宏 (S. 33 卒)
- 片山 泰弘 (S. 36 卒)
- 若林みどり (S. 39 卒)
- 尾崎 敏文 (S. 55 卒)

<理事>

- 高坂つた子 (S. 30 卒)
- 小西 康夫 (S. 41 卒)
- 富田 信秀 (S. 43 卒)
- 高畑 富子 (S. 43 卒)
- 高橋 誠 (S. 45 卒)
- 永田 伸一 (S. 45 卒)
- 秋山 博正 (S. 51 卒)
- 尾崎 美樹 (S. 55 卒)
- 西宇 建雄 (S. 59 卒)
- 吉田 卓央 (H. 元 卒)

<事務局>

- 滝本 清文 (S. 40 卒)
- 小出 博 (S. 43 卒)

平成28年度事業報告

- ・総会・懇親会 平成28年7月2日(土) 11時～15時
- ・会報「岡山観一会だより」5号発行 平成28年7月30日
- ・青春会(ミニ懇親会) 平成28年11月19日(土) 於:加茂川



平成28年の「青春会」

数年前の「にぎよしかった」青春会



老いも、若きも、皆さん 来てつかよ!

- ・役員会 平成29年3月4日(土) 14:00～
- ・史跡巡り「矢掛町散策」 平成29年4月8日(土)
- <本部・他支部関係>
 - 理事会(4.17)、幹事会(5.8)、総会・懇親会(5.29)
 - 創立120周年記念事業関係委員会(7.3)(7.24)(8.7 欠席)
 - 京阪神支部総会・懇親会(11.12)、理事会(H29.1.15)

平成29年度事業計画

- ・総会・懇親会 平成29年6月25日(日) 11時～15時
- ・会報「岡山観一会だより」6号発行 8月上旬
- ・青春会(ミニ懇親会) 11月 予定
- ・役員会 平成30年3月上旬
- ・史跡巡り 訪問先候補地 児島 3月
- <本部・他支部関係は平成28年度に準ずる>